

|      |        |
|------|--------|
| 総事業費 | 383 千円 |
| 交付金額 | 191 千円 |

## 地域の実情と課題

【実情】 女性の労働力（福島県内と福島市内で比較）  
→ 離職者の1割が出産・育児を理由としている。

【課題】 家事・育児・介護については、依然として女性がその多くを担っており、女性が働きやすい環境づくりや多様な働き方の推進が必要である。

## 目的・目標

【目的】 起業するために必要な知識の習得、女性起業家や同じ考えを持つ女性同士とつながる機会をすることで、女性活躍の場を広げる。

【目標】 講座受講者数 目標:30名 実績:46名

## 事業の特徴

起業した先輩たち（姉さん）が起業にチャレンジしたい女性（妹さん）を応援する「ふくしま起業女子応援パッケージ」として事業を展開する。

- ・チャレンジ講座
- ・起業姉妹カフェ
- ・プチインターンシップ
- ・お試しワンデー起業

## 連携団体

- 福島駅西口インキュベートルーム
- 包括連携協定企業（主に東邦銀行、福島信用金庫）
- ふくしま田園中枢都市圏
- 日本政策金融公庫
- 福島商工会議所

## 事業の効果

- 受講者数について、目標値30名としていたが、46名が受講し、起業を目指す方の意欲的な姿勢が見受けられた。
- プチインターンシップでは、のべ11名が起業姉さんの職場で仕事の流れや接客を学ぶことができた。
- この事業がきっかけとなり、起業姉さん同士、受講生同士で新たな交流や情報交換をおこなう自主的なネットワークが生まれ、女性活躍に向けた起業の輪が広がっている。

## 今後の課題

起業を目指す方へきめ細かいサポートができるよう、今年度の初級者向けに加え、今後は中級者向けの講座や、プチインターンシップ受け入れ回数の増加、お試しワンデー起業の規模拡大など、起業実現に向けた支援を充実していく必要がある。

## [チャレンジ講座・起業姉妹カフェ]

**事業名** 姉妹のようにつながる起業チャレンジ

**実施日** 9～10月(計6回)

**内容** [チャレンジ講座](3回)

(自分自身の振り返りや知識の習得)

[起業姉妹カフェ](3回)

(起業姉さんとの交流[相談・仕事場見学])



**講師** ◦キャリアコンサルタント 重巢敦子さん

◦中小企業診断士 相馬由寛さん

◦福島市内の女性起業家

**受講者数** 46名



## [プチインターンシップ]

補助スタッフとして起業姉さんの店舗等で接客や仕事の流れや方法を学ぶ。

**実施日** 11～2月(計9回)

**内容** 作品制作の手伝い

商品の仕込み

接客、店舗清掃 等



**体験者数** のべ11名

## [お試しワンデー起業]

実際の店舗運営における実践・体験により、起業する分野・業種の社会的役割やニーズを把握する。

**実施日** 12月

※創業支援交流会会場にて出店

**体験者数** 1名

(数秘セラピーセッション)

